

『あなたの資格、海上保安庁で役立ててみませんか!』 ~令和元年度(第2回)海上保安庁船艇職員。 無線従事者・航空機職員採用試験の実施について~

海上保安庁では、船艇(航海・機関)、無線通信や航空機の有資格者を対象 とした採用試験を以下のとおり実施します。

本試験に合格し採用になると、海上保安学校門司分校(北九州市)において 海上保安官として必要な研修を約6ヶ月間受けた後、各海上保安部署等におい て勤務することとなります。

試験の詳しい内容は海上保安庁のホームページをご確認願います。

1 試験日程等

- (1) 受付期間 令和元年 10 月 21 日 (月) ~令和元年 11 月 18 日 (月)
- (2) 試験日等 第1次試験(教養試験、作文試験) 令和元年12月1日(日) 第2次試験(人物試験、身体検査等)令和元年12月19日(木) ~24 日 (火)

実技試験(航空機職員(飛行)のみ)令和2年1月22日(水)、 23 日 (木)

(3) 採用予定日 令和2年7月1日(水)

|2 試験区分・受験資格等| ※詳細の受験資格を募集要項にて必ずご確認ください。

◇船艇職員

~	♦ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\				
	試験区分	採用予定数	受験資格		
	航海	若干名	電子海図情報表示装置の能力限定が解除された有効 な五級海技士(航海)以上の海技免状(取得見込を含 む)		
	機関	若干名	有効な五級海技士(機関)以上の海技免状(取得見込 を含む)		

◇無線従事者

通信・技	約10名	高卒相当の学歴と第一級又は第二級総合無線通信
術		士、第一級、第二級又は第三級海上無線通信士、第
		一級又は第二級陸上無線技術士のいずれかの免許
		(取得見込を含む)

◇航空機職員

飛行	約5名	高卒相当の学歴と飛行機又は回転翼航空機の事業用
		操縦士の資格以上の技能証明書及び操縦等可能期間
		内の技能証明書(特定操縦技能審査/確認)、有効な
		第一種航空身体検査証明及び航空無線通信士等
整備	約10名	高卒相当の学歴と飛行機又は回転翼航空機の航空整
		備士又は航空運航整備士の技能証明(取得見込を含
		む)
航空通信	約5名	高卒相当の学歴と航空無線通信士又は第一級又は第
		二級総合無線通信士のいずれかの免許(取得見込を
		含む)

3 その他

この試験に関する詳細は、海上保安庁ホームページ

(https://www.kaiho.mlit.go.jp/ope/saiyou/mojisaiyou-index.html) 又は海上保安庁総務部人事課任用係(TEL:03-3591-6361(内線2541または2542))までお問い合わせ下さい。